Creative Enzymes®

ユニバーサルプロテアーゼ基質

Cat. No. CSUB-0520

Lot. No. (See product label)

はじめに

用途	原理プロテアーゼによる処理により、レゾルフィン標識ペプチドがレゾルフィン標識カゼインから放出されます。これらは三塩化酢酸によって沈殿させることはできません。上清中のこれらのレゾルフィン標識ペプチドの濃度は、存在するプロテアーゼ活性に相当します。ユニバーサルプロテアーゼ基質をプロテアーゼの一般的な基質として使用し、酵素調製物の汚染などの微量プロテアーゼ活性を□出します。均一なアッセイで分光光度法および蛍光測定法で測定できます。
別名	プロテアーゼの基質；カゼイン；レゾルフィン標識；プロテアーゼ基質、ユニバーサル

製品情報

形態	凍結乾燥された
濃度	1 mg/mL
基質	プロテアーゼ

使用法とパッケージング

調製方法	作業濃度：約 1 mg/ml 保存条件（作業溶液）：-15 ～ -25 °C 水溶液は、-15 ～ -25 °Cで数ヶ月間安定し、2 ～ 8 °Cで2 ～ 3日間安定しています。水溶液は、-15 ～ -25 °Cでアリコート保存することを推□します。繰り返し凍結と解凍が可能です。15 ～ 25 °Cでは、製品は溶液中で急速に加水分解されます。

保管・発送情報

保存方法	-20°C
輸送条件	ドライアイス